

会議概要録

開催概要

名 称：第10回 東区自治協議会 第三部会

日 時：平成21年1月16日（金） 午後2時00分～午後3時30分

場 所：東区役所分館 A 会議室

出席者：委 員

滝澤委員、小川委員、星島委員、駒田委員

（欠席：岡村委員、大河内委員、齋藤委員、鷲津委員、小嶋委員、和田（一）委員）

：事務局

政策企画課

審議内容

次年度の区バスの運行計画案について

事務局より前回の自治協議会で報告し、承認されたことを受けて、バス事業者との運行計画の調整結果について、基準となる運行単価、車両の確保状況、運行ルートなどを説明。

地域公共交通会議提出予定資料に沿って、運行ダイヤをはじめとした次年度の運行計画概要などについて説明。

【主な意見交換内容】

- ・ 松崎ルートの始発時間は早くできないか。
病院の診察受付時間に合わせている
- ・ 回送運行では、寺山営業所に行くよりも入船に向かうことで距離が短縮できる。事業者側の理由もあると思うので、回送先についてはもう一度協議してみてもどうか。
- ・ 区バスが回送運行で営業所に戻るときに、既設の運行ルートを通ることで、便数を増やせないか。
- ・ 回送運行で寺山営業所に行く場合は、寺山営業所が大形本町一丁目のバス停に近いので、そこまでは通常運行するのが良いのではないか。大形本町一丁目のバス停は乗降者数が比較的多いので利便性も向上するのではないか。
- ・ 運行単価は十分改善されたと思うので、運行ルートと運行ダイヤを調整することで利便性を高めるべきではないか。
- ・ 病院を通る松崎ルートの場合は、利用者の診察時間などを考慮して、到着から次の帰路便までの時間を、ある程度見込んだほうが良いのではないか。
- ・ 予算には上限があるので、その範囲内で最善をつくすしかない。バス路線はというのは少しずつ認知され、利用されていくものではないかと思う。積極的に PR して収支をカバーすることも必要である。

【部会意見の取りまとめ】

- ・ 運行単価や運行ダイヤなどから総合的に検討した結果、予算内でもあり、運行ルートについては現行どおりとした。
- ・ 運行ダイヤに関しては、主要病院の利用者の利便性を向上させるため、松崎ルートの第2便の発着時間を修正することとした。
- ・ 松崎ルートでは、回送運行で営業所へ向かうときに、実車扱いで運行ルートを通ることが、バス事業者と協議した上で可能であれば、もう半往復分増便して、利便性の向上を図ることとする。

その他

- ・ 東中野山方面から市民病院行きの路線バスを整備してほしいという声が出ている。市民の声として、バス事業者に打診できないだろうか。

　　次回の議題として、バス事業者に打診する際の運行ルート案を検討することとした。

次回の開催について

- ・ 日時：平成21年2月16日（月） 午前10時00分～
- ・ 場所：東区役所分館 A 会議室